



隈研吾流  
オノマトペ  
で見る 姫路編  
建築

Kengo Kuma's  
Onomatopoeia in Architecture  
—— Himeji version

2024年9月21日(土)  
—— 11月17日(日)

Sep.21(Sat)-Nov.17(Sun), 2024

姫路市立美術館

Himeji City Museum of Art

開場時間：10時 - 17時

(最終入場 16時 30分)

休館日：月曜日(9/23, 10/14, 11/4は開館)

9/24, 10/15, 11/5

主催：姫路市立美術館

企画協力：隈研吾建築都市設計事務所

Opening hours : 10:00 - 17:00

(Last entry 16:30)

Closed day : Mondays (except 9/23, 10/14, 11/4)

9/24, 10/15, 11/5

後援：朝日新聞姫路支局、神戸新聞社、産経新聞社  
神戸総局、サンテレビジョン、播磨時報社、播磨リビ  
ング新聞社、姫路ケーブルテレビ、姫路シティFM 21、  
毎日新聞姫路支局、読売新聞姫路支局、ラジオ関西  
(50音順)

姫路城は「つつん」

書寫山圓教寺は「ばらばら」

姫路市立美術館は「こっこつ」

本展は、世界的に活躍する建築家 隈研吾が、姫路の3つの建築-姫路城、書寫山圓教寺、姫路市立美術館-を、オノマトペで表現し紹介することから始まります。「オノマトペ」は、人々が個別の感覚で捉えつつも、共感をもって理解し受け止めることのできる表現であるといえます。建築にはおよそ似つかわしくない言葉のように感じられますが、建築を塊ではなく一つ一つの粒子として、周囲との柔らかい関係性の中で捉える隈研吾ならではの表現ともいえるでしょう。本展では「オノマトペ」により、3つの建築をヒューマンスケールで見直し、また、そこから連想する隈自身の建築作品を、縮尺模型、実際の材料、写真などで展覧します。

In this exhibition, world-renowned architect Kengo Kuma uses the idea of "onomatopoeia" to introduce three iconic works of architecture in the city of Himeji: Himeji Castle, Shoshasan Engyōji Temple, and the Himeji City Museum of Art. Onomatopoeia may be thought of as a type of expressive language that, while experienced uniquely by individuals, can be clearly understood and appreciated by others with empathy. For Kuma, it also becomes a unique lens through which he invites us to experience architecture--less as rigid structures than as collections of individual particles connected with their surroundings through subtle, harmonious relationships. Through "onomatopoeia," this exhibition reinterprets these three architectural masterpieces at a human scale and showcases Kuma's own works inspired by this approach, presented through scale models, actual materials, and photographs.

## 展覧会関連イベント情報

※イベントの最新情報、申込方法等は、姫路市立美術館HPのイベントページでご確認ください。4を除き本展入場券が必要です。

### 1 ワークショップ 「美術館に休憩所をつくらう！」

2024年9月28日(土) 13:30 - 16:30

場所: 姫路市立美術館

講師: 隈研吾建築都市設計事務所スタッフ

定員: 15名程度(申込多数の場合は抽選)

締切: 9月16日(月)

### 2 講演会「アートから見る隈研吾」

2024年9月29日(日) 14:00 - 15:30

場所: 姫路市立美術館 2階講堂

講師: 鷲田めろ氏(十和田市現代美術館館長)

定員: 80名程度(申込多数の場合は抽選)

締切: 9月16日(月)

### 3 オノマトペでめぐる建築 姫路城

2024年10月19日(土) 13:30 - 16:30

講師: 福田剛史(姫路市文化財課職員)

定員: 15名程度(申込多数の場合は抽選)

備考: 姫路城入城券が必要

締切: 10月7日(月)

### 4 ミュージアム建築ツアー

2024年10月26日(土) 13:00 - 17:00

講師: 姫路市立美術館・兵庫県立歴史博物館・姫路文学館 学芸員

定員: 20名程度(申込多数の場合は抽選)

備考: 兵庫県立歴史博物館特別展入場券が必要

締切: 10月14日(月)

### 5 文化財を支える現場を見るツアー 瓦の工場見学

2024年11月2日(土) 13:30 - 17:00

講師: 笹田奈都子(光洋製瓦株式会社代表取締役)

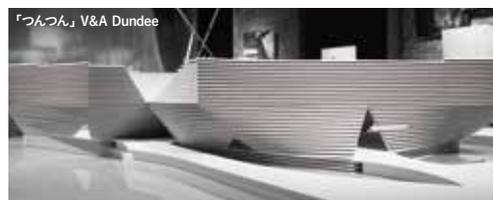
定員: 15名程度(申込多数の場合は抽選)

締切: 10月21日(月)

# 隈研吾流 オノマトペ で見る 建築

## 姫路編

Kengo Kuma's  
Onomatopoeia in Architecture  
— Himeji version



## 料金 / Admission

一般1,400(1,200)円、高大800(600)円、小中400(200)円

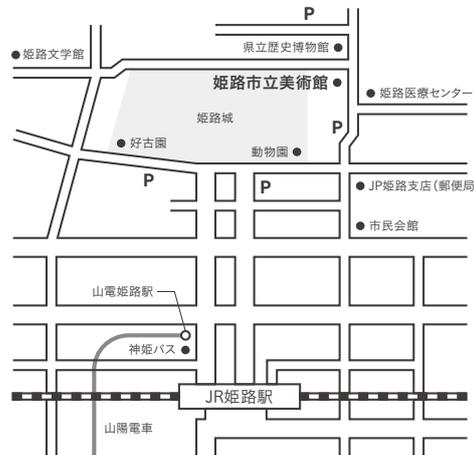
※()内は20名以上の団体料金

Adult 1,400 (1,200) yen, High School / University Students  
800 (600) yen, Elementary / Junior High School Students  
400 (200) yen

※Price in () for groups of more than 20 people

## アクセス / Access

- JR・山陽電車姫路駅より神姫バス⑦⑧乗場から  
[3][4][5][6][7][8][82][84][86]乗車約8分、「姫山公園園・  
医療センター・美術館前」下車すぐ。  
※上記路線バスのほか、姫路城ループバスも停車します(停留所  
は「美術館前」)。
- 姫路駅より徒歩約20分(姫路城東となり)



## 山陽電車

「姫路市立美術館きっぷ」を発売!  
山陽電車往復きっぷと一般入場券引換券がセット!  
詳細はホームページでご確認ください。

## 神姫バス

「しろのまちめぐり 2DAY きっぷ」を発売中!  
姫路城、美術館、書寫山圓教寺をお得にめぐれるセット券。  
詳細はホームページでご確認ください。

## 会場・問い合わせ / Venue・Contact

姫路市立美術館 企画展示室  
TEL: 079-222-2288  
〒670-0012 兵庫県姫路市本町68-25  
68-25 Honmachi, Himeji, Hyogo 670-0012



隈研吾建築都市  
設計事務所 HP



姫路市立美術館 HP

## その他のご案内

【姫路市書写の里・美術工芸館】

2024年10月26日(土) - 12月24日(火)

秋期特別展

「大村雪乃 シールアートの世界 “BEAUTIFUL LIGHTS”」

TEL: 079-267-0301

【姫路文学館】

2024年9月14日(土) - 11月24日(日)

特別展「石黒亜矢子展 ばけものぞろぞろ ばけねこぞろぞろ」

TEL: 079-293-8228

【兵庫県立歴史博物館】

2024年10月5日(土) - 11月24日(日)

特別展「ひょうご 鉄ものがたり」

TEL: 079-288-9011

## 圓教寺での展示について

# 圓教寺 × 隈研吾

生き延びるための  
デザインワーク  
— これからの用の美

Engyōji Temple × Kengo Kuma  
Design work for longevity  
— Utilitarian beauty for future

天台宗別格本山 西国二十七番札所  
書寫山圓教寺

姫路市立美術館

オールめじろ・アーツ&ライフ・プロジェクト  
All Himeji Arts & Life Project

2024年6月16日(日) - 12月1日(日)  
Jun.16(Sun)-Dec.1(Sun), 2024

書寫山圓教寺 三之堂前広場  
Shoshazan Engyōji Temple

姫路市立美術館: 079-222-2288 書寫山圓教寺: 079-266-3327